

例色々

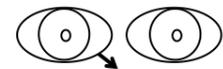
例① 正位

CUT (cover-uncover test)

カバー(狭義)をする



アンカバーをする



カバーをする



アンカバーをする



ACT (alternating cover test)

交代カバーをする



例② 内斜位

例③ 右眼内斜視 (固視交代困難)

CUT (cover-uncover test)

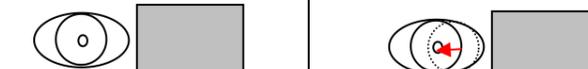
カバー(狭義)をする



アンカバーをする



カバーをする



アンカバーをする



ACT (alternating cover test)

交代カバーをする



太い枠線で山折りにしてね!

他覚的定性眼位検査-広義 Cover test (遮閉試験: おおい試験)

準備物 遮閉板・固視目標

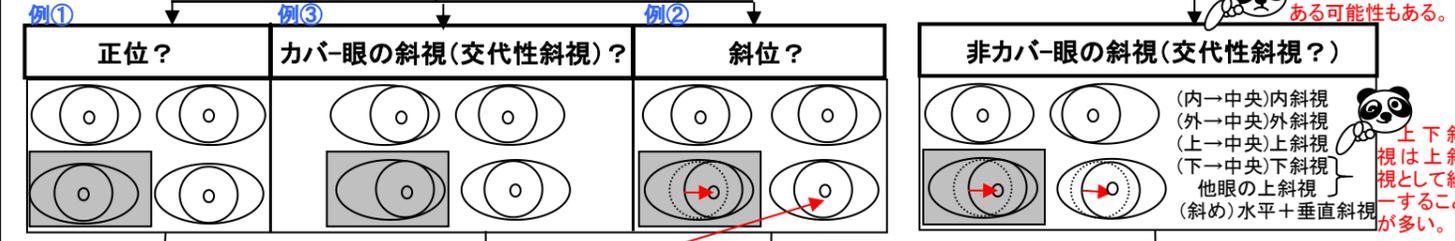
cover-uncover test (CUT)

通常両眼開放時間を長くしてカバーは1、2秒。あらかじめ Hirschberg 法にて斜視眼を判断し、なるべく固視眼と思われる方をカバーすること。

(狭義)カバーテスト: シングルカバーテスト (SCT)

SCTは非カバー眼が斜視かの検出だ。眼位ずれの有無を判定し、その種類・型・程度の定性的な測定

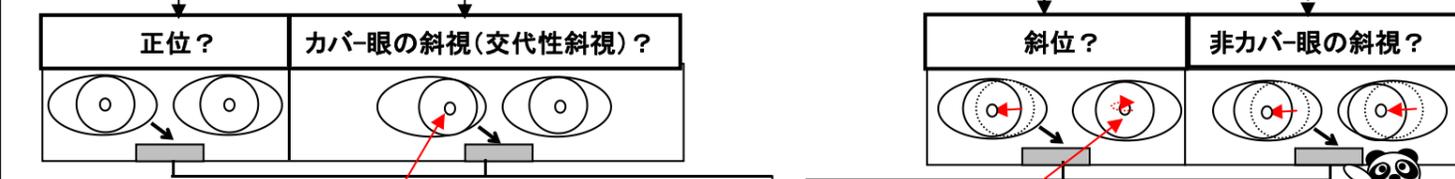
通常完全矯正にて、遠見又は近見の固視目標を見るように促し、一眼をカバーすると非カバー眼が動くか?



時にはカバー眼の融像努力(斜位)分の動きにつられて同方向に行き過ぎてUターンする場合あり。見分け方は元の位置に戻っているか?である。

アンカバーテスト

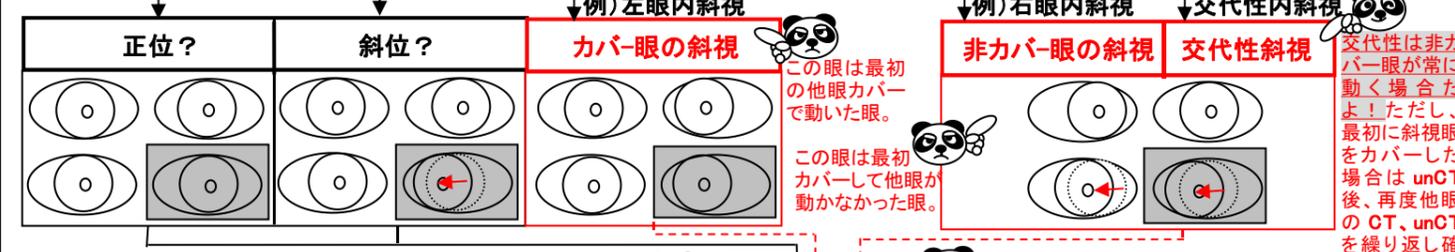
鼻側方向にカバーをはずすと、カバーをはずした方の眼が動くか?



カバーの中で斜視眼に融像努力(斜位)分が出てごまかに開放すると行き過ぎて少し戻りの動きが出ることもあり。

(狭義)カバーテスト: シングルカバーテスト

他眼をカバーすると、非カバー眼が動くか?



アンカバーテスト

鼻側方向にカバーをはずすと、カバーをはずした方の眼が動くか?

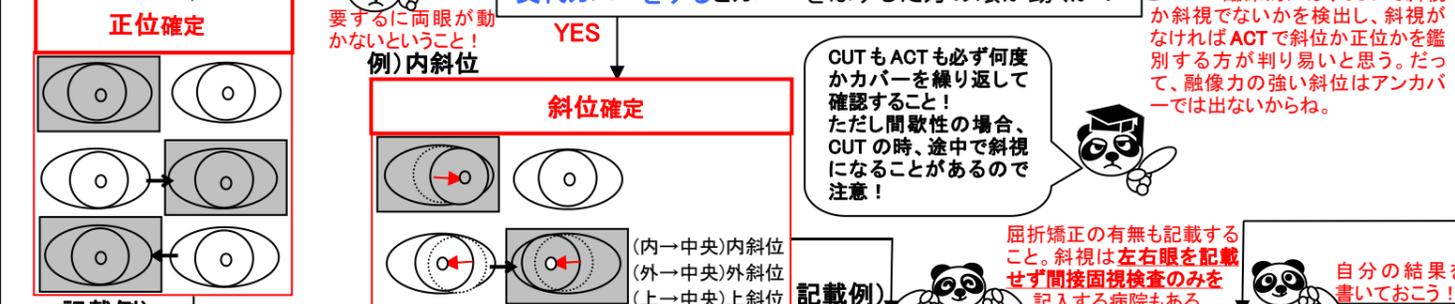


alternating cover test (ACT)

通常遮閉時間を長くしてカバーの交代を素早く。

交代カバーテスト

交代カバーをするとカバーをはずした方の眼が動くか?



記載例) N(30cm) Ortho F(5m) Ortho

記載例) N EP F ortho, N R-ET F R-ET, N alt-ET L<Rfix F alt-ET L=Rfix

目的 *共同性の場合

眼位ずれの有無を判定し、その種類・型・程度の定性的な測定

非カバー眼の斜視であることに間違いはないが、交代性である可能性もある。

上下斜視は上斜視として統一することが多い。

unCTは斜視でないなら斜位と正位の鑑別となっているが、最初は難しいのでCTで斜視のみを確認しACTで斜位と正位を鑑別して余裕が出てきたらunCTも確認できるように!

遮閉による融像努力(斜位)分の動きにつられて同方向に行き過ぎてUターンする再固視が両眼単一視の判定になるとの見解があるが判別が困難。

交代性は非カバー眼が常に動く場合だよ!ただし、最初に斜視眼をカバーした場合はunCT後、再度他眼のCT、unCTを繰り返し確認すること!

臨床的には、CUTで斜視か斜視でないかを検出し、斜視がなければACTで斜位か正位かを鑑別する方が判り易いと思う。だって、融像力の強い斜位はアンカバーでは出ないからね。

屈折矯正の有無も記載すること。斜視は左右眼を記載せず間接固視検査のみを記入する病院もある。

自分の結果を書いておこう!

例④ 外斜位

例⑤ 左眼外斜視 (固視交代困難)

CUT (cover-uncover test)

カバー(狭義)をする



アンカバーをする



カバーをする



アンカバーをする



ACT (alternating cover test)

交代カバーをする



例⑥ 交代性外斜視 (固視交代可能)

例⑦ 左眼上斜視 L/R R-fix

CUT (cover-uncover test)

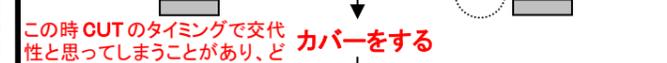
カバー(狭義)をする



アンカバーをする



カバーをする

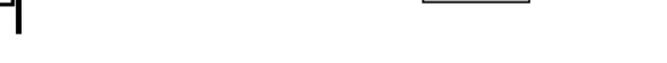


アンカバーをする



ACT (alternating cover test)

交代カバーをする



この時CUTのタイミングで交代性になってしまうことがあり、どの位でカバーするかは諸説色々。

他覚的定性眼位検査-広義 Cover test(遮閉試験:おい試験) 簡易(SCTのみ)方法

準備物 遮閉板・固視目標

* 共同性の場合

SCT(single cover test)

片眼をカバーすることを言う。非カバー眼が斜視かの検出だよ。カバー後は両眼開放すること。

(狭義)カバーテスト:シングルカバーテスト

SCTは非カバー眼が斜視かの検出だよ。

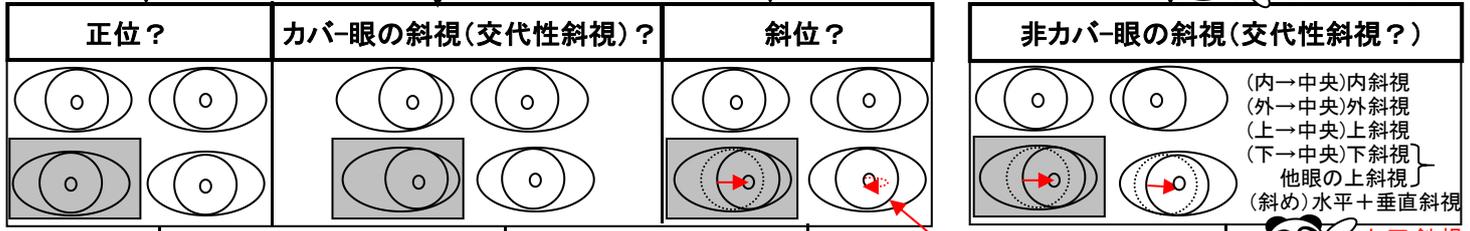
初めはSCTで判定し熟練したらunCTでも確認できるようになるう!!

通常完全矯正にて、遠見又は近見の固視目標を見るように促し片眼をカバーすると、非カバー眼が動くか?

NO

YES

非カバー眼の斜視であることに間違いはないが、交代性である可能性もある。



鼻側方向にカバーをはずし、両眼を開放する

時にはカバー眼の融像努力(斜位)分の動きにつられて同方向に行き過ぎてUターンする場合あり。見分け方は元の位置に戻っているか?である。

上下斜視は上斜視として統一することが多い。

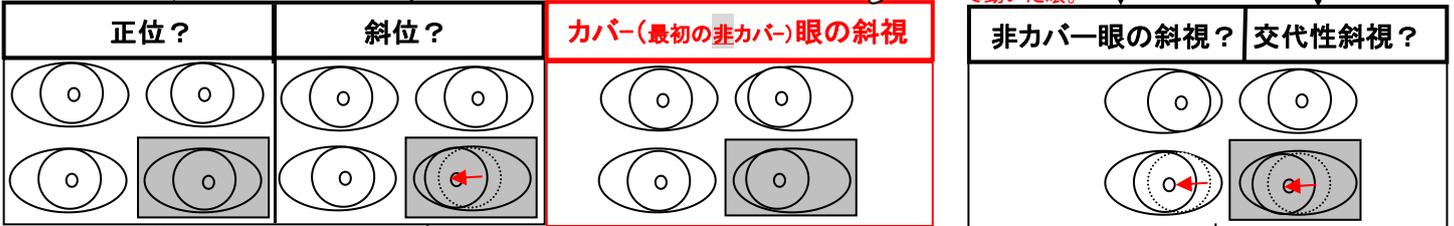
順番通り当てはまるルートを進んでいくこと!

(狭義)カバーテスト:シングルカバーテスト

NO

他眼をカバーすると、非カバー眼が動くか?

YES



この眼は最初他眼カバーして動いた眼。

鼻側方向にカバーをはずし、両眼を開放する

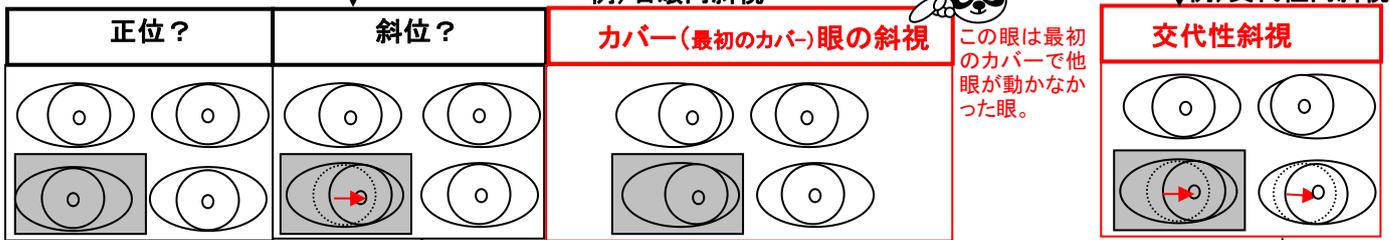
カバーテスト(狭義):シングルカバーテスト

NO

再度、他眼をカバーすると、非カバー眼が動くか?

YES

交代性は非カバー眼が常に動く場合だよ!ただし最初に斜視眼をカバーした場合はunCT後、再度他眼のCT、再度他眼のunCTを繰り返し確認すること!



この眼は最初のカバーで他眼が動かなかった眼。

ACT(alternating cover test)

通常遮閉時間を長くてカバーの交代を素早く。

交代カバーテスト

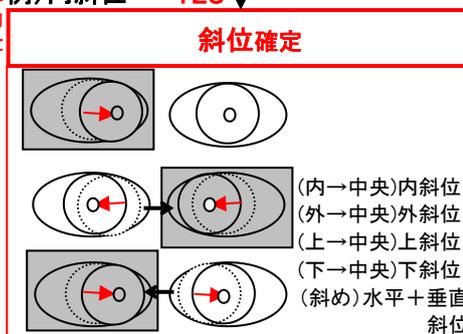
ACTは全偏位量の検出。(正位か斜位かの鑑別)

NO

交代カバーをするとカバーをはずした方の眼が動くか?

YES

要するに両眼が動かないということ!



記載例)

N EP
F ortho

屈折矯正の有無も記載。

N R-ET
F R-ET

斜視は左右眼を記載せず間接固視検査のみを記入する病院もある。

N alt-ET L<Rfix
F alt-ET L=Rfix

屈折矯正の有無も記載。

記載例)

N(30cm) Ortho
F(5m) Ortho